

YMFG NEWS RELEASE

2020年2月10日

各 位

株式会社 山口フィナンシャルグループ

日本初の「Searchファンド」第1号案件の実行について

山口フィナンシャルグループ(社長 吉村 猛)の子会社である、もみじ銀行(頭取 小田 宏史)、山口銀行(頭取 神田 一成)および北九州銀行(頭取 嘉藤 晃玉)が出資し、山口キャピタル株式会社(代表取締役 森脇 不知奈)及び株式会社Japan Search Fund Accelerator(代表取締役 嶋津 紀子)が運営するYMFG Search ファンド投資事業有限責任組合について、第1号案件を実行しましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

山口フィナンシャルグループ及びJapan Search Fund Acceleratorは、後継者不在企業の事業承継課題の解決、及び都市部の優秀な若者に「経営者」というキャリアパスを提供する取組みとして「YMFG Searchファンド」を設立し、4名のサーチャー(優秀な若手経営者候補)に投資を行っています。

このたび第1号案件を実行し、同ファンドの出資先であるサーチャー 渡邊 謙次氏が、株式会社 塩見組(代表取締役 末吉 政人)の全株を取得し、渡邊氏が塩見組の代表取締役に就任しました。

塩見組は、北九州市に本社を置く創業64年の土木工事業者で、基礎杭打ち工事業として創業し、西日本エリアを中心に大型基礎杭打ち工事や海上改修工事等を手掛けています。

塩見組は、約20年に亘り現社長が経営を担っていましたが、高齢となり、後継者不在の状況でした。従業員42名の雇用を抱えており、現社長は、会社の存続と従業員の雇用維持を第一に考えて同ファンドの活用を検討し、一昨年より渡邊氏への事業引き継ぎについて交渉を重ねてきました。渡邊氏は、中小企業の経営経験があること、海外MBA保有者でグローバル感覚を持っていること、そして、新規事業への参入により塩見組を成長軌道に乗せ、地域の中核企業に成長させたいとのビジョンを現社長に訴えてきました。現社長は、渡邊氏の熱い想いに触れ、塩見組の新しい未来を実現するための選択肢を考え抜き、今回、塩見組の全株譲渡を決意しました。

山口フィナンシャルグループは、地域に優秀な若手経営者の人材プールを創出し、企業経営者としてサーチャーが活躍できる場を提供することで、地域企業の持続的発展と地域の豊かな未来の共創に取り組んでまいります。

【投資先概要】

商号	株式会社塩見組
所在地	福岡県北九州市若松区南二島3丁目2番10号
代表者	代表取締役 末吉 政人
事業内容	土木工事業
URL	http://www.shiomigumi.co.jp/

【サーチャー渡邊氏 経歴】

項目	内容
氏名	ワタナベ ケンジ 渡邊 謙次 (38歳)
経歴	<p>2006-2016 株式会社協栄社 (家族経営の印刷会社) 実父が経営する東京下町の印刷会社にて、実父との共同経営を経験。 10年間にわたる当社勤務の中で、オペレーションや営業等の現場経験を積み、職人気質の従業員との泥臭いコミュニケーション術も習得。</p> <p>2016 Babson College (MBA) 家業の経営を経験する中で、ハイレベルな経営経験やグローバル感覚の体得を志向。 その目的達成のため、経済界の著名人を多く輩出しており、アントレプレナー教育に特化したBabson CollegeにてMBAを取得。</p> <p>2019 ミード・ストリート株式会社設立 YMFGが2018年12月に開催した「第1回Search Party」に参加。株式会社塩見組と面談し、そのポテンシャルと将来性に魅力を感じ、以降約1年間に亘り面談を継続。 2019年5月に「YMFG Search Fund」の投資決定を受け、日本第1号のサーチャーとして正式に活動開始し、ミード・ストリート株式会社を設立。 2020年2月に日本初の「Search Fund」第1号案件の実行として、株式会社塩見組の全株取得及び代表取締役役に就任。</p>
資格・実績	<ul style="list-style-type: none"> • Babson College MBA • 株式会社協栄社にて、印刷市場縮小のなか、前年比売上高25%増、及び新規販路開拓によるマージン20%増を達成。
得意分野	新販路開発・現場オペレーション改善、リスクマネジメント、コスト削減



以 上

【本件に関するお問合せ先】

山口フィナンシャルグループ 投資共創部 担当：藤本・徳廣・冷水

TEL：(083)223-3582